

取税人レビの召命

ルカによる福音書5:27-32式設定
2011. 3. 17

11/4/17

11

II 取税人レビの召命 27-28

- 1、取税人と言われる人々
- 2、弟子としての召命
- 3、レビという弟子

⇒人に嫌われていた取税人レビ(マタイ)がキリストに従い、聖書記者となった

⇒心の貧しさ:心の柔らかさ:変化(新生)の大きさ

11/4/17

33

IV イエス様の答え31-32

- 1、イエス様の召命の対象:義人ではなく罪びと
- 2、イエス様の召命の本質:神様への方向転換
- 3、イエス様の召命の内容:救いと弟子化

「働き(律法)による救い」⇒「恵みによる救い」

「キリストの十字架」⇒「神様の愛の確信と実感」

①関係(神様との)⇒②存在(神の子としてのID)⇒③結実(祝福の実:人格+働き)⇒④地上の人生の完成⇒⑤永遠の世界(天国)へ

11/4/17

55

I 概観

主題: イエス様の招き

- 1、取税人レビの召命 27-28
- 2、レビの喜びと律法学者の批難 29-30
- 3、イエス様の答え 31-32

11/4/17

22

III レビの喜びと律法学者の批難 29-30

- 1、レビの喜び
- 2、招かれた人々
- 3、律法学者の批難

⇒無条件の愛に喜ぶレビと業績主義(律法主義)で批判し、非難するパリサイ人、律法学者

⇒医者が必要と思う人と不要と思う人:キリストにふさわしいと思えない人と思える人

⇒キリストによる価値観の大転換

11/4/17

44

V 適用

- 1、あなたはイエス様の召命を受けていますか? どうしたらそれが分かりますか?
- 2、あなたはどのように、救いの喜びを表現したいと思えますか?

11/4/17

66